

法政大学との共同企画パラスポーツ体験会に当社所属の障がい者アスリートが参加しました

7月4日（水）、千代田区の児童館「富士見わんぱくひろば」にて開催されたパラスポーツ体験会「地域のこどもたちにパラスポーツを知ってもらおう！」に、当社所属の障がい者アスリート社員 千脇貢が参加しました。

この体験会は、法政大学のボランティアセンターに所属する学生スタッフが児童館へのニーズ調査をもとに企画したもので、障がい者アスリートが所属する当社が協力するかたちで実現に至りました。競技は、車いすバスケットボールと車いすバドミントンの2種目で、SMBCグリーンサービス所属の障がい者アスリート社員 村山浩選手（車いすバドミントン）にもご参加いただきました。

当日は、当初定員の40名を大幅に上回る、小学生70名が参加し、車いすの試乗体験やバスケットボールのシュート対決、バドミントンのシャトル代わりに風船打ち返し等を行いました。子どもたちからは「ラケットを持って車いすを漕ぐのが難しかった」「パラスポーツに興味があった」という声が聞かれるなど、体験を通じてパラスポーツに対する理解を深めました。



車いすの試乗体験



シュート練習



千脇によるシュート指導



村山選手によるシャトルの打ち返し